

| | | | |
|--------|---|-----|-------------|
| 名 称 | 2021 年度 第 3 回活用促進委員会 議事要旨メモ (案) | | |
| 開催日時 | 2021 年 11 月 6 日 (土) 10:00~12:00 | 作 成 | 2021. 11. 6 |
| 開催場所 | 委員の職場、自宅等 | | 長原 基司 |
| 出欠 確認用 | (出席者：14 名/25 名。順不同) (オンライン) ■大江 清登 □長原 基司 □正井 慎悟 □池田 昌浩 □向井 利文 □梶原 友幸 □川本 明人 □北浦 直子 ■河野 徹 □古森 龍一 □坂元 康泰 ■田村 善光 ■中島 泰孝 □佛原 肇 □焼本 数利 ■山下 祐一 □栗原 光一郎 ■黒川 清和 ◇：無連絡 ■田中 淑郎 ■渡部 修 □細田 直樹 ■永富 壽 ■分部 秀樹 □石丸 祐司 ■中井 芳雄 ■福富 弘幸 | | |
| 議 題 | 1. 前回議事要旨の確認 2. 役員会等概要報告 3. 2021 年度活動計画及び事業概要について 1) 統括本部委員会活動概況等について (1) 統括本部 技術士活性化委員会の概況について(長原副委員長) (2) 統括本部 海外活動支援委員会の概況について(佛原委員) 2) 委員会内担当活動について(お世話担当 T リーダー) 4. 2022.1.15(計画) 技術士業務開業研修会について(企画・計画チーム) 5. 中央会月刊誌への投稿について(産学官金連携推進チーム/調査チーム)) 6. 話題提供、情報・意見交換 1) 広島大学の産官学連携状況について(前々回よりの延期分) 7. その他 | | |
| 配布資料 | 資料 1-1 第 2 回活用促進委員会 議事次第(案) (本紙) 資料 1-2 210904_第 2 回活用促進委員会 議事要旨メモ(案) 資料 2-1 2021 年度第 2 回地域本部長会議議事録(案) 資料 2-2 No.23 会報発行スケジュール 資料 2-3 新たな技術士 CPD 講演会等の開催方式(IPEJ HP)←資料事前配布なし 資料 2-4 chugokuhonbu_gyoujiyotei211007 資料 3-1 2021 年度活動計画及び事業概要 資料 3-2 お世話担当(含;中小企業団体中央会月刊誌への活用促進委員投稿意向) 資料 3-3 活用促進アンケート結果 概要 211031 (調査 T) 資料 4-1 技術士業務開業研修会 開催案内(案) (企画・計画 T) 資料 4-2 2020 年度活用促進委員会セミナー担当(2021 年度用協議参考) 資料 5-1 (中央会月刊誌投稿関連)←資料事前配布なし 資料 6-1 (広島大学の産官学連携状況) ←資料事前配布なし | | |
| 議事内容 | 1. 出席者確認 13 名の出席を確認(後 14 名参加) 2. 前回議事録確認(資料 1-2) 特に意見なく承認された。 3. 地域本部長会議議事録について(資料 2-1) 内容提示、地域本部での遠隔聴講の会費について中国本部から問題提起したことを報告。 4. 会報発行スケジュールについて(資料 2-2) 長原委員から 23 号に 1 月 15 日の開業セミナーの講演要旨を掲載できないか提案。(これまでの秋の発行では間延びする。) スケジュールを考慮して 12/10 までに事前に講演要旨を提出し、最終原稿が 1/25 までに届けば何とかできるのではないかと広報委員会と調整することになった。 講演者から講演要旨を事前に頂けるかが課題。 外部講師の井上氏は川本委員が確認するが、問題ないと思われる。 | | |

池田氏については、坂元委員が確認する方向。
その他講師については当日委員会に参加しており特に意見は出なかった。
→掲載方向で今後進める。

5. 新たな技術士 CPD 講演会等の開催方式(IPEJ HP)(資料 2-3)
事前配布資料がないのでスキップ。

6. 今後の事業計画(資料 2-4) (資料 3-1)

- 1/15 開業研修会について

1/15の開業研修会については後述

- 次回委員会開催日程について

次回委員会の開催について大江委員長提案の3月5日(10:00～)について特に意見はなく確定した。

なお、1/15の開業研修会前に打ち合わせをする必要があるとのことで、1月6日 18:00 からオンラインにて臨時の委員会を開催することになった。(当日会場参加委員対象)

- 活用促進調査アンケート結果について(資料 3-2)

向井委員より10月現在のアンケート結果の集計分析を説明。

結果に対するコメントは特になし。

アンケートの Google Form 化について今後の課題とした。(長原委員宿題)

- 統括本部技術士活性化委員会の報告(長原委員:口頭報告)

11/19、20に開業セミナー実践コースがある。

行事予定にある11/17の『地域の低炭素化基盤整備支援委員会』は実施されない。

来年1/19の『知的資産経営 WEEK2021』は実施方向を報告。

- 括本部 海外活動支援委員会の概況について(佛原委員:口頭報告)

方針転換があり、新規の業務斡旋は行わない方向。(公益社団法人による業務斡旋について技術士会全体として実施しない方向)

技術士活性化委員会でも同様の方向であるが、技術支援要請、鑑定要請などは受け付ける方向。

協定締結などで実績がある日韓技術士連盟などからは従来通りで可。

今後、海外業務におけるリスク管理に関して公演予定。

7. 中央会月刊誌投稿関連

坂元委員より資料提示して説明。

執筆可能委員について現在意思表示未済の委員については広島県の委員のみ再度確認する。

掲載形式については提案内容で了承された。

4月号からの掲載とするのであれば、原稿の提出時期など中央会に確認する必要がある。

執筆については少なくとも6か月程度は事前に計画しておく必要がある。

原稿料については以下意見があった。

- 技術士会で受け取り、掲載された執筆者に支払う。

- 原稿の量もあるので一律としない。(メイン執筆者のみでもよいのでは?)

- 企業内技術士に対しては現在の講演料と同等の取り扱いでよいのではないかと。

- とりまとめ者に負荷がかかるのでとりまとめ者にも謝金を支払う必要があるのではないかと。

8. 技術士業務開業研修会について(資料 4-1、資料 4-2)

開催案内については特に問題なくこのまま進める。

当日の会場参加委員の確定を行った。(大江、正井、池田、梶原、川本、北浦、坂元、焼本、長原)

| | |
|-----------|--|
| | <p>石丸委員については発表をリモートか対面か検討中。 当日の役割などについても確定を行った。 役割内容については池田委員がまとめて別途配布。</p> <p>9. 広島大学の産官学連携状況について 今回も時間がなく延期となった。 坂元委員からは賞味期限切れとの発言もあり、申し訳ありませんでした。</p> |
| <p>予定</p> | <p>・技術士業務開業研修会 2022年1月15日(土)10:00～17:00 (ハイブリッド) ・次回、臨時委員会 2022年1月6日(木)18:00～19:00 第4回委員会:2022年3月5日(土)10:00～12:00</p> |